

神楽坂大學講座
第218回 神楽坂まちづくりすまいづくり塾
神楽坂よもやま話シリーズ 第158回

神楽坂ではぐくまれた東京物理学校

語り手：大石 和江（おおいし かずえ）さん
東京理科大学 近代科学資料館 学芸員

開催日時：2024年 6月 7日(金) 19:00 ~ 21:00

会場：神楽坂コモンズ 1st (神楽坂3-2 本多横丁 中ほど)

最寄り駅：JR・東京メトロ・都営地下鉄「飯田橋」、東京メトロ「神楽坂」、都営地下鉄「牛込神楽坂」

- 明治14(1881)年、東京大学の1回生から3回生までの卒業生19名の青年理学士とほか2名が、「理学の普及」を目指し、東京理科大学の前身「東京物理学講習所」を創設しました。
- 「東京物理学校」と名称を改め、現在の場所、牛込神楽坂に明治39(1906)年に校舎ができました。
- その木造校舎から、昭和12年にコンクリート建ての1号館が完成する頃までを中心に、近代科学資料館で展示している資料とともにお話しします。
- なぜあの魅力的な小説「坊っちゃん」の主人公が物理学校卒となったのか、漱石と創設者たちとの交友もご紹介します。

■ 定員：15名程度(申込み先着順)
* 必ずご予約ください

■ 参加費：1,000円

■ 主催：

NPO法人粋なまちづくり倶楽部

■ 協力：神楽坂コモンズ1st

■ お問い合わせ

粋なまちづくり倶楽部 事務局

・メール：

ikimachi.setsumei@gmail.com

・HP：<http://ikimachi.net/>



○ お申し込み先

メールアドレス

ikimachi.setsumei@gmail.com

* 皆様のご参加をお待ちしています。

